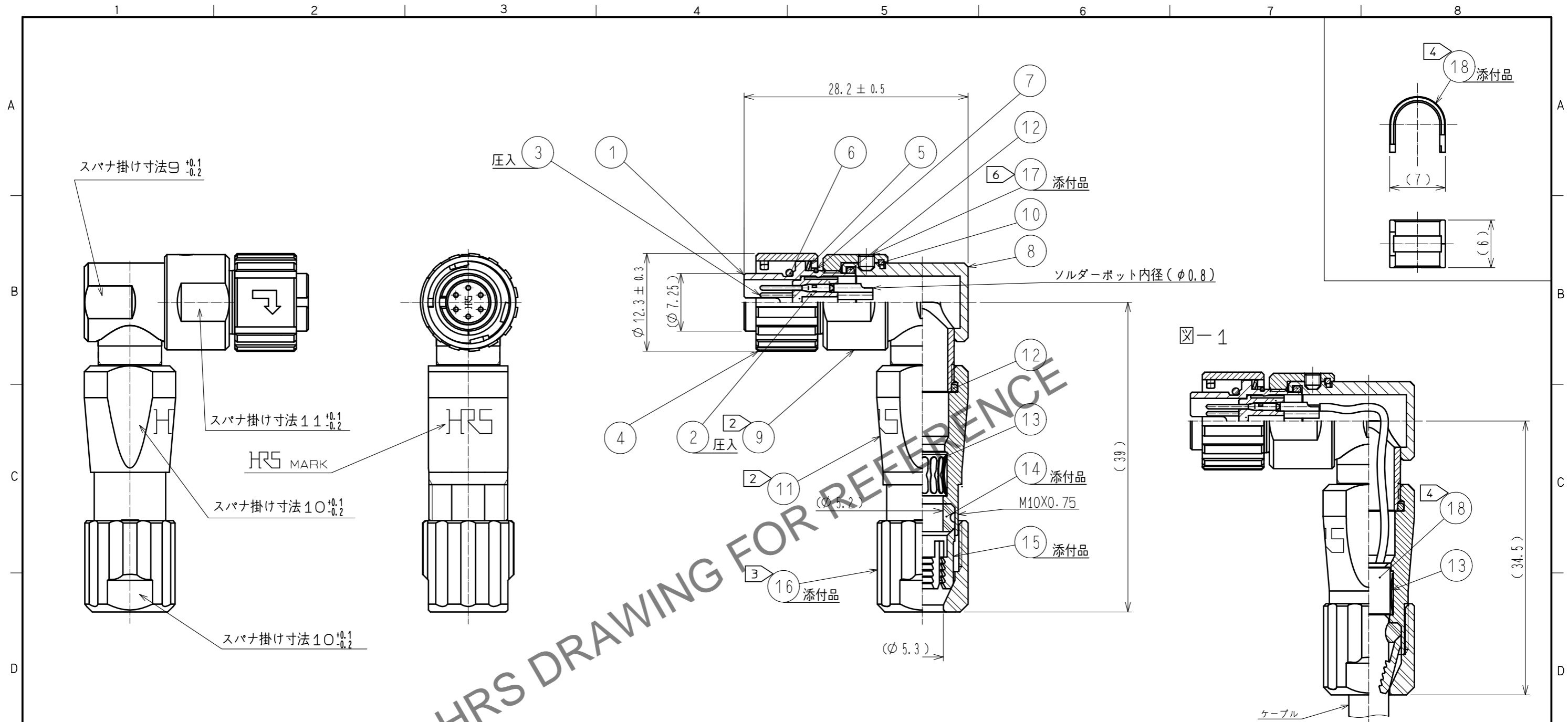


Jan.1.2025 Copyright 2025 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。



- 注 1 部番③の処理は、次による。
 接触部：金めっき $0.2 \mu\text{m min}$
 その他：金めっき又はニッケルめっき
 下地：ニッケルめっき $2 \mu\text{m min}$
- 2 部番⑨、⑩の推奨締め付けトルク：1~1.5N・m。
 尚、コネクタ強度の規格を維持する為、部番①、⑧のねじ部にヘンケルジャパン（株）製、ロックタイト263または相当品の塗布をお願いします。
- 3 部番⑩の推奨締め付けトルク：0.8~1N・m。
 尚、ねじ部の緩み防止として部番⑩のM10X0.75のねじ部にヘンケルジャパン（株）製、ロックタイト263+ロックプライマ7649または相当品の塗布をお願いします。
- 4 部番④は、図-1に示したようにケーブルに圧着固定させ部番⑩と接触させて使用します。
 詳細は、ハーネス作業手順書ATAD-C0297を参照願います。
 部番⑩の適用圧着工具：HR10A-TC-02 (CL150-0041-2) (φ5.3の穴)
- 5 通用結線治具：LF07BP-T01 (CL150-0232-0)
 結線治具は、結線及び組立時の部番①の受け台としてご使用下さい。
- 6 部番⑦の六角対辺寸法：0.889mm、推奨締め付けトルク：0.12~0.15N・m。
 尚、ねじ部の緩み防止として部番⑦のねじ部にヘンケルジャパン（株）製、ロックタイト263または相当品の塗布をお願いします。
- 7 部番①に対する部番④、⑧、⑨の回転方向の位置関係は一例を示す。
 また、部番⑧に対する、部番①、⑨の回転方向の位置関係も一例を示す。
- 8 ケーブルの構造により、クランプ力、回転力等異なりますので、事前に確認の上使用願います。

NO.	MATERIAL	FINISH	REMARKS	NO.	MATERIAL	FINISH	REMARKS
9	黄銅	ニッケルめっき		18	黄銅	ニッケルめっき	
8	黄銅	ニッケルめっき		17	ステンレス鋼		六角穴付止めねじ くぼみ先M2X0.4X2
7	ステンレス鋼			16	PPS樹脂	(ナチュラル 茶色)	UL94V-0
6	クロロブレンゴム	(クロ)		15	ポリアミド樹脂	(ナチュラル 乳白色)	UL94V-0
5	ステンレス鋼			14	クロロブレンゴム	(クロ)	
4	亜鉛合金	ニッケルめっき		13	りん青銅	ニッケルめっき	
3	銅合金	1		12	クロロブレンゴム	(クロ)	
2	PPS樹脂	(クロ)	UL94V-0	11	亜鉛合金	ニッケルめっき	
1	黄銅	ニッケルめっき		10	りん青銅	ニッケルめっき	
NO.	MATERIAL	FINISH	REMARKS	NO.	MATERIAL	FINISH	REMARKS

UNITS	SCALE	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
mm	2:1	△				
APPROVED : HY. KOBAYASHI			18.02.22	DRAWING NO. ADC-118044-31-00		
CHECKED : HY. KOBAYASHI			18.02.22	PART NO. LF07WBLP-6PA(31)		
DESIGNED : TY. SUZUKI			18.02.21	CODE NO. CL136-0022-1-31		
DRAWN : HM. SAITO			18.02.19	1/1		